



社会福祉法人あすか福祉会

あそう通信

令和元年 6月号

〒817-0322
対馬市美津島町鶏知甲 738-10
特別養護老人ホーム浅茅の丘
広報委員会
☎ 0920-54-3788



桜の季節が過ぎ、サツキも終わり、アジサイの花が色づく時季になりました。梅雨入りが気になる今日この頃です。6月になりました。4日は「虫歯予防デー」、由縁は、日本歯科医師会が、「6(む)4(し)」にちなんで6月4日に「虫歯予防デー」となり、この日から10日まで「歯の衛生週間」です。そして10日は「時の記念日」、1906年に欧米を見習って「時間を大切にす意識」を広めるために設けられた記念日です。

さてクイズです！6月第3日曜日は何の日？わが家でも、すっかり「母の日」に隠れた存在になっている「父の日」ですね。「母の日」と同じようにアメリカからの輸入品です。「母の日」よりも後からできたので、「隠れた存在」でも仕方ないかもしれません(笑)

カレンダーを見てみると、11日は「入梅」、うつつい季節がやってきます。今年はいつ頃梅雨入りするでしょうか。そして22日が「夏至」、いよいよ夏が近づいてきます。国民の祝日がなかった8月に「山の日」という祝日ができ、気がつけば、祝日がないのは6月だけに……。

また6月から9月は食中毒予防強化月間となります。

そこで浅茅の丘から皆様へお願いがございます。入所者様の健康管理のため、お菓子などの持ち込みには、以下の事をお願いいたします。①『おやつ』の持ち込みは少量でお願いします。②『生もの』は、食べられる量(ごく少量)でお願いします。③同居者などへの配慮はご遠慮下さい。④持ち込みは必ず職員にお知らせ下さい。ご入居者の方々は、ご本人の口の中や喉の能力で、固形物が噛み切れなかったり、小さく噛み砕くことができないかったり、呑み込みが悪かったりと、外から見た目では解らない障害をお持ちの方が多いのです。食事でも小さく刻んだ刻み食・極刻み食、ミキサー食ゼリー食、更の水分がむせて呑み込めない方には、トロミを着けたり、というように対応させていただいております。また、誤嚥性肺炎の予防のために、口の中をきれいにすることにも取り組んでおります。基本、食後に、うがいや歯磨きをしていただいたり、クロスガーズで口の中をふいたりさせていただいていきます。飴やお菓子等をベッド上で寝たまま食べたりすると、唾液やよだれ等が気管へ徐々に流れ込み、むせたり、蓄積されたりして、誤嚥性肺炎の一番の原因となります。また、ご入居者の中には、治療で制限を受けている方がいらっしゃいます。

生の野菜・果物を食べてはいけません。水分も規定量以上は摂れない。塩分・カリウムの制限等々、ご本人様も努力と辛抱をされています。ご入居の皆様は、差し入れがありますと、親切で同室の人へおすそ分けされようとされます。それを夜間に食べたりされると、気付かず重大な事故につながる事も心配です。ご家族の皆様のお気持ちは十分に理解し感謝しております。お預かりした食べ物などは、食事の時やおやつの際に提供させていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。

さて、5月の誕生会の様子のご紹介です。5名のご入居者様が誕生日をお迎えになりました(祝)レクリエーションも大いに盛り上がりました(楽しい)

お誕生会の様子



主役の皆様



はい、いよ～！



おとつと！

レクリエーションはボール運び！息を合わせて遠くまでボールを運びます！

ホウ酸団子作りレクリエーション



ホウ酸団子作りレクのご紹介です。毎年恒例となりましたレクリエーションです。ゴキブリ退治に効果バツグンのホウ酸団子を皆さまと作ります。職員が手間取っているところ、こりゃゆるいバイ！粉をやらんね！とアドバイスが(笑)材料が耳たぶくらいの固さになったら、直径2.5位の大きさに丸め、ホイールに並べ、1週間ほど乾かします。

乾燥して完成したホウ酸団子は、各お部屋の物陰に置いていきます。昨年作った団子を回収しながら、今年もよろしくね！とゴキブリ退散の念を入れて(笑)



おやつ レクリエーション

あんこ餅を
作りました！

白玉粉と小麦粉で作った
噛みきりやすい生地で包みます。
皆さんお上手！！

見守り番

包み隊

あんこ丸め隊

手際が良くて、もう丸め終わったよ～

家事は苦手だけど
頑張ってみようかね

成功！

生地焼き隊

失敗・・・

あらら

味よし！見た目よし！

百点満点のあんこ餅が出来ました。

毎月恒例勉強会

毎月恒例の勉強会です。
4月までは褥瘡予防の勉強会でしたが、5月からはボデイメカニクスの勉強を再開しました。寝返りや移乗歩行などは、全てにおいてボデイメカニクスが基盤となっていて、「介助は体に負担のかかるもの」「介助は力が必要なもの」と考えている方もいらっしゃるかもしれませんが、ボデイメカニクスを活用することで、介助に必要な力を小さくすることができるとです。介助に必要な力が減るといふ事は、一方で介助を受ける方の残存能力を上手に引き出す事ができる技術になります。職員にとっても力任せにしなくても、無理なく体の向きを変えたり、体を起こしたり、体を移動させることができ、腰痛の予防にもなります。今回のテーマは重心の移動距離を短くする事をテーマに座学と実習を行いました。職員の皆さんも、私の方法は…今はこの方法を試してみます…と色々情報交換も。先生は介護老人保健施設つしま彩光園の小島作業療法士(感謝)



6月の誕生者

★ 6月の行事予定 ★

- 5日 褥瘡委員会・給食委員会
- 8日 散髪ボランティア
- 9日 梅の実の収穫レク
梅の実ジュース・甘露煮作レク
- 10日 感染症予防職員勉強会
- 12日 感染予防委員会
- 16日 お誕生会
- 19日 事故・拘束委員会
- 20日 移乗勉強会
- 23日 あじさい見学
- 27日 全体会議
- 28日 運営会議



原 アキエ 様
大正9年6月10日 99歳



このたびはつつがなく白寿のお祝いをお迎えになられ心よりお喜び申しあげます。今後ともなお一層ご健勝で長寿を保たれますよう祈念いたします。
浅茅の丘職員一同

6月の誕生者は、今年白寿をお迎えになりました原様です(祝)
お誕生日には対馬市からの表彰と記念品の贈呈がございました。そしてケーブルテレビの取材も急遽入りましたので、対馬市広報紙だけではなく、ケーブルテレビでも放送される予定になっております(嬉)

